

# 介護部会 湘南ブロック会議 報告書

実施日 令和 5年 7月 20日(金) 14:00 ~ 16:00

会議実施会場 介護老人保健施設 「ガーデニア ごしょみ」

議事項目 ①新型コロナウイルス5類分類後に変更された対応について

※面会・行事・外部研修等の変更した点や今後の対応等。

②フリートーク・伝達事項(ブロック長の任期見直しについて)

## 内容

### 議題項目①

#### 施設A・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。  
5類分類前は全ての面会をガラス越しで行っていたが、現在はフロアから少し離れた場所に場所を設けて行っている。また、施設内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合は5人以上発生で面会を完全に中止、5人以下の場合は面会者とご利用者様がガラス越しで面会を行うようにしている。

#### ・行事について

以前は異なるフロアで合同にて行っていたものも、フロア毎に行っている。  
5類分類後も同様の対応をしていく予定。

#### ・研修について

外部研修は5類分類後も行っておらず、職員へのレジュメ配付や映像媒体を通して研修を行っている。今後は、インターネット上で参加できる外部研修を予定している。

#### 施設B・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。  
コロナ発生状況を鑑みて、リモートによる面会に切り替える等の対策を行っている。

- ・行事について

規模を縮小した上で、フロア毎にて行っている。新型コロナウイルス発生状況にて変更予定。また、外部からのボランティア形式の行事については施設としての許可は出ているが、未だ行っていない。

- ・研修について

特に制限は設けていないものの、外部から講師を招く形での研修は中止。職員が集まって研修を行う場合には、密を避ける為に大きめの部屋を使用する等の工夫を行っている。その他にも、レジュメ配付や動画視聴サイトを利用した研修も行っている。

### 施設 C・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。基本的にはガラス越しの面会となっており、陰圧ブースを利用した面会も行っている。また新型コロナウイルスが発生したフロアと分けて感染経路を絞る事により感染拡大を防いでいる。

- ・行事について

外部ボランティアは中止。小規模のレクリエーションへと切り替え、職員内の出来る範囲で行っている。

- ・研修について

インターネット上で研修を行えるシステムが整っている為、それを利用して研修を行っている。

### 施設 D・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。ロビーにパーテーションを設置した臨時の面会場所を設けて、フロアに外部から訪問者が無い様工夫している。また看取りに対応した利用者様の場合は通常の面会のように人数制限はないものの、多い場合は人数を分けて面会してもらう等の対応を行っている。

- ・行事について

ボランティアの受け入れを中止。フロア毎に規模を縮小して行っている。

- ・研修について

今年度から直接出向く形での研修も始めているが、基本的にはインターネットを利用した研修を行っている。

#### 施設 E・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。窓越しやパーティションを使用しての面会が主であったが、5類分類後の対応としてフロアに面会場所を設けて行う予定。

- ・行事について

5類分類前は行っていなかったが、分類後に小規模なものから始めて行き今後はボランティアも含め様々な行事を行う予定。

- ・研修について

特に制限を設けずに、自己責任のもと行っている。

#### 施設 F・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。フロア外に場所を設けてガラス越しに面会を行っている。

- ・行事について

ボランティアは現在中止して、職員内で出来る範囲で行っている。

- ・研修について

施設長に確認の上、外部研修も行っている。また、職員が集まって研修を行う場合は密を避けて余裕のある場所を用意している。

#### 施設 G・面会について

予約制にして人数制限を行うことで、施設内に感染が広がるリスクを軽減。パーティションを設けて面会を行っている。

- ・行事について

5類分類後は施設内で行うレク以外にも、外に出て行うレクを始めている。

- ・研修について

内部だけで行う研修だけでなく、外部からの講師を受け入れて研修を始めている。

- ・利用者様と接する際の職員マスク着用について

5 類分類後の対応の一つとして、入浴介助時以外は N95 マスクを着用している施設や、食事介助・口腔介助時にフェイスシールドと N95 マスクを着用している施設。全て不織布マスクにて対応している施設があり、職員の負担も鑑みて看護師との相談や資料参考の上対応を緩和してもいいのではないかという議論も行われた。

## 議題項目②

- ・ブロック長任期見直しについて

湘南ブロックは現在、東西が統合されたこともあり合計 21 施設となっている。ブロック長の任期は 2 年なので、1 度ブロック長を務めると次回は 40 年先と現実的な数字ではなく任期見直しの提案が挙げられた。

湘南ブロック内で同意が得られれば任期の変更は可能なので、現ブロック長が賛否を募り早ければ 10 月開催予定の湘南ブロック会議にて決定とすることとした。

- ・各施設の職員状況について

職員数が不足している施設もあり、外国人の雇用を含めた話し合いやポスティング・web サイトの活用による新しい人員の獲得、更にはフロア毎に職員を区別する事をやめ、協力し合う形で補っていく方法も議論された。

- ・電子記録の導入について

電子記録の導入について、完全に移行した施設とそうでない施設があった為、電子化にあたって段階を踏んで進める方法や電子化した際のメリットについて議論が行われた。

- ・伝達事項

- ・介護部会・看護部会合同での勉強会開催について。
- ・病院を研修先とした、認知症に関する研修について。